

P & A いしかり 活動広報

第21号

2017年7月28日

どんな障がいがあっても、安心して地域で暮らしていけるようにしたい！
障がいのある人への良き理解者を増やし、広げたい！

P & A いしかり事務局 <http://p-a-ishikari.jimdo.com/>
石狩市障がい者支援センター(石狩市樽川519-2)
TEL 0133-73-8868 FAX 0133-73-8869
発行責任者 佐々木公子



第1弾

19のいのちが奪われた 相模原障がい者殺傷事件を 共に考える集い報告

共催：石狩市・石狩市地域自立支援協議会・P & A いしかり（NPO法人石狩市手をつなぐ育成会、石狩市障がい者支援センター保護者会、
（福）はるにれの里 石狩市障がい者支援センター） 後援：（福）石狩市社会福祉協議会

去る6月29日（木）石狩市総合保健福祉センター「りんくる」視聴覚室において相模原障がい者殺傷事件を共に考える集いが開かれ50名程の参加で会場も満席となりました。

最初にオープニングでNHKの特設サイト「19のいのち—障がい者殺傷事件—」から『“19のいのち”が投げかけるもの』・『26歳女性 母親—生懸命生きた—』の中で娘さんを亡くした母が寄せた手紙には「娘は一生懸命生きていました」母が被告に一番言いたいことはただただ「私の娘を返して」ということだけだと記されていました。続いてANNNEWS「相模原殺傷事件 被害者家族の6っか月」から、犯人に刃物で刺されたその一人である尾野一也さんと父母が実名を公表して、容疑者の「障がい者は必要ない」というその言葉は間違っているとして、事件を風化させないためにもカメラの前に出ることで容疑者の言葉と闘っていると語られていました。

集いの開会あいさつがP & A いしかりの佐々木世話人代表からあり、続いて「津久井やまゆり園事件から人権や命の重みを考える」と題して、松泉グループ総合施設長の光増昌久氏（障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会 代表）より、主に当事者の立場からのお話がありました。ナチス・ドイツでの優生学思想で多くの障がい者が安楽死政策でホローコーストのリハーサルでガス室に送り込まれた事実。日本での幼児虐待で望まぬ妊娠で親の虐待が多いこと。新出生前診断でダウン症をはじめとする染色体異常などで中絶が増えていること。しかし、ダウン症の障がいを持っていても素晴らしい活動をしている画家の岡本佳子さん、書家の金澤翔子さんの紹介がされました。また、国や神奈川県での事件検証審議の情報も紹介されました。横浜の「相模原事件を語る会」主宰の知的障がい当事者の奈良崎真由美さんがこの事件を知り、「私いま壊れそう」「事件への思いを障がい者本人の言葉で伝えたい」との思いや北海道当事者の会連絡会「風の会」のメッセージと札幌みんなの会の土本秋夫さんへのマスコミ取材の内容が紹介されました。

土本さんにも重度の弟さんがおり、今回の事件で「そのことを思うととても辛い。最大の人権侵害だ。言いようがない。」そして、津久井山百合園で献花を行った際に「台勢の仲間たち19名がなくなった。これからは私たちは忘れない」と涙ながらに語っていた言葉は、深く心に残りました。

参加された皆さんからのアンケートでは多くの声が寄せられました。以下、紹介させていただきます。



多くの皆様からアンケートご協力いただき、ありがとうございます！

アンケートの質問項目

2. 今回の事件を最初に知った時に、思ったこと、感じたことは？
3. この集いに参加して、感じたことや考えたことは？
4. 今回の事件を通して、当事者や家族に対して伝えたいことはありますか？
5. 現在、福祉事業に従事している若い人やこれから従事される方に対して伝えたいことは？
6. 今回の事件を通じて、地域社会の中で私たちがしなければならない事は？
7. その他、何かあれば

2. あり得ない事件ではないと思った。事件を起こした人が人格障害であったとしても、一般市民の中にも肯定する意見の人が無きにしても非が現状だと思う。
3. 細かい情報が得られた。忘れないことが大切だと思う。
4. とにかく声を上げ続けてほしい。
5. 福祉の基本と概念をしっかりと学ぶこと。事業者はとにかく育てる努力を第一にしてほしい。従事者無くして福祉の進歩はない。
6. 教育の現場で福祉の理念をしっかりと教えること。人間としての基本をあらゆる教育の次元で教え続けること。行政は地域社会への福祉の浸透をもっともっと頑張ってもらいたい。

市民一般

2. インターネット上で、犯人を擁護するような意見もあり、非常に驚いている。思い出だけでも苦しい気持ち。
3. 福祉業界や国の動きの話が多く、この事件をうけ同じ障がい者の人たちや保護者などの気持ちに寄り添うような内容のテーマかと思っていたので、少し違ったと感じた。
4. 最初のVTRで被害者の父親が言っていた「そのままにしていたら風化してしまう」というのは、その通りだと思った。もっと声をあげて、障がい者や関係者たちが啓発していけばいいと思う。
6. 障がいの理解。もっと自然に障がい者と付き合うこと。

市民一般

2. とっても怒りと悲しみが強かった
3. 色々な問題が含まれていて、とても難しいと思った
4. いっまでも悲しみは消えないでしょうが、忘れずに生きてほしいです（家族へ）
いっまでも忘れません（当事者へ）
5. 当事者の心を少しでも理解できるようになってほしい。当事者が真ん中を忘れずに。
6. 当事者を理解してもらうことの努力
7. ありがとうございます。

家族関係

2. 加害者が予告的行動をとっていたにもかかわらず、どうして未然に防げなかったのか！？
事件や事故になってしまってからでないといけない制度等にも怒りが・・・
4. 当事者も家族も、もっともっと声をあげるべきです。大変でしょうが・・・頑張ってもらいたい。
5. 生きる事、そばにいて支えられる前向きな仕事で、自分次第で大変勉強でき、有益な仕事であることが伝えられたら・・・
6. 今、おこなっていることを地道に続けていくこと。

家族関係

2. ショック、絶句
3. パンジーメディアの存在を知れた。
光増先生が元気そうで安心した
4. 当事者が事件を風化させたくない想いで発信を続けることは、かなりのエネルギーが必要であると同時に大きなストレスであると思います
ご自愛ください。
5. 障がいのある方を自分の家族だっただけで思いながら接していただけるとありがたい
6. 施設内の可視化を促すようなこと。事件をよく知らない方に伝えること。
7. 差別解消法により、GH建設に地域住民の反対があっても建設できるようになったということが初耳だった。

家族関係

2. なぜ、こんな事をしたのか、余りにショックで言葉が出ませんでした。
3. 二度とこのような事件の起きないこと、起こさないことを願っています。
4. 「障がい者はいらぬ」という言葉を使わないでほしい。言葉の重さ。生きる権利は誰にでもあります。
6. 障がいの子供を持つ親として、残念な事件で、あつてはならない事件と思っています。亡くなられた子供たち、傷を負った子供たちのことを考えると親として苦しくなります。このような事件が二度と起きない、起こさない世の中になってほしいと願うばかりです。

家族関係



2. 悲しかった。自分の子供を否定されたようでショックだった。
3. 知的障がい児、者を守ることで、閉鎖的環境を作ることにならないようにするにはと、今後のことを保護者として考えていくきっかけになりました。
4. 当事者も家族も何をしてもらえるかではなく、自分たちに何ができるかを考えていきたいと、当事者家族として思いました。
5. 自分の家族、親族を支援しているという想いをもってほしい。本人の意志を尊重する支援とは何か、今一度考えてほしい。
6. 共生社会をつくる、意識する。教育（学校等）段階の基礎作り。
7. 親亡き後、安心して生活できる場所。どのように居場所を作るか。GHでの生活移行をしたくても介護職員不足。親として、積極的な行動（自助努力を含む）をしたくても、先が見えず、悩むばかり。

家族関係

2. なんで？どうして？という思いを強く感じた。犯人は、いつ、そういう思いになったのかと考えてしまった。障がい者への支援を考えヘルパーになったのに。
3. 最近色々TVで特集されていて、風化してはいけない事件と考える。
7. 親亡き後、子供のことを考えると入所もありかと思ってしまう。GHで住んで地域で暮らすのが本人にとって良いことは頭では分かりますが、そこが子どもの最後の暮らしの場になり得るのか考えてしまいます。

家族関係

2. 言葉はなかったが、ガタガタ震えがあった事を覚えています。
3. 現実を受け止めつつ、自分たちでできる行動を問い続ける。
4. 色々様々な考えでいいと思いますが、亡くなった方の名前を公表しない方もいらした？せっかく生まれてきてくれたのに・・・私は無かったことにしたくないと強く思います。
6. 地域で生きていくには障がいがあってもなくても・・・周りの方々と生き続けるには・・・本人の気持ちと意志は大切であると理解はしているが、大変難しいこともあり、コツコツ一步一步皆さんの理解を得るため、こちらに向いてもらうことから、これからも続けなければいけないのではないのでしょうかと思います。
7. 本日はいいお話をさせていただきありがとうございました。

家族関係

2. テレビの放映でどうして19人もの方がとと思いました。
3. 当事者本人の視点で語っていただきました。行政や家族の考えとは違いますが、判断は難しいですね。
4. 家族には「匿名について語るのはおこがましい」との思いもあるようですが、そんなことを言わないでみんなで考えましょう。
5. 当事者本人を支援するのではなく、「支えている」ことを忘れないでください。
6. ハンセン病患者への仕打ち、優生保護法、「社会福祉には生産性がない」という財務省の意見、光増さんのおっしゃった出生前診断以外にも偏見はたくさんあります。少しずつ運動していきましょう。

家族関係

2. 声が出なかった。自分の娘におきかえて、涙が出ました。
3. 情報ありがとうございました。
5. 思いのある方をお願いしたいと思います。
6. 地域の皆さんにわかってもらいたいと考えます。

家族関係

2. こんな事件が起きるとは、気持ちがざわつき心が痛かった。
3. 改めて、話しを聞き、お子さんをなくされた親御さんのお話を聞いて、我が子とダブリ「もし自分の子供だったら」と思うとやるせない気持ちになりました。
4. わが子も重度の障がいがあるので、事件を聞いて強い衝撃を受けました。入所...安心して暮らせる場所と思って生活してた場所でありえない事件です。みなさんと心は共にあります。強い気持ちでこれからも生きていきましょう。
5. 現在、支援者不足と言われ、やめられる方が多く入る人がなかなかいないと聞きます。支援して大変なことも多々あると思いますが、分かりあえた時の事とか楽しいこともあると思うので、どうぞ本人と向き合い理解してください。私は子供と接して辛いと感じた事は少ないかな・・・逆に色んな人に出会えて感謝です。6地域社会で生活するためには、本人のことを知ってもらうことが大切。本人の好ききらい、こだわりなど理解してもらい、支援してもらったり、声掛けしてもらっただけでも、社会とつながりができると思う。そのためには、どんどん社会参加が必要だと思います。

家族関係

2. 悲しい、くやしい。
4. 当事者は堂々と生きましょう！
5. 人権を守るということを徹底してほしい。
6. 一方的に理解を求めるだけでなく
7. 当初の報道から、やまゆり園は地域とうまくいっていたと思っていたので、実際は違ったのかとショックだった。

家族関係



2. 人の命をどんな理由をつけようとも殺すということは、許されないことです。抵抗もできない状況を実行したことは大変な犯罪です。
3. 土本さん、奈良崎さん、当事者の思いを聞くことができて良かったです。一人一人の思いや辛さを聞き取って、一人ぼっちにしないこと、社会を共に変えていくことを考えました。
4. 自分のせいにしてたりしないで、つらいことや願いを発信してほしいと思います。
5. 親の願いや本人の思いを大切にしてほしいと思います。そのためにも制度や社会の不十分な点、良くなっている点を踏まえて発信してほしいです。
6. 悩みを話し合い、支えあうつながりを大切にしていきたい。

家族関係

2. まだ、福祉の学校に通ったばかりだった時だったが、深くショックを受けた。また、同じ人間なのに差別をして、悲しい気持ちになった。
3. 障がい者の立場に立つてものごとを考えることが大切だと感じた。
4. この事件を忘れずに、強く生きてほしいです。
5. 今回の事件を知ることによって、福祉についての考えが深くなります。
6. 地域の人に障がい者のことを理解してもらう。

その他

2. いつかこの様な事件が起きると思っていた。(これほど大規模とは思っていなかったが)「障がい者はいない」ということに賛同する意見は、絶対出るだろうと思った。
4. 障がいがある、なしに関わらず、一人の人間としての存在は同じ。そのことを多くの人に理解してもらうために努力していきます。
5. 人が生きるということの意味、価値、その基本的なことを深く考えてほしい
6. 障がい、差別とは何か。”障がい”に限定したことなく多くのこと(性、民族等)に共通することであり、自身にも関わる問題であることを伝えていく。
7. 質疑の入所施設の機能に関する話し、参考になりました。

福祉関係

2. 早朝のニュースで知り、とても大きなショックを受けた。19名の亡くなった方、30名近くの重傷者のみならず、職員の方も大変だったろうと心が痛かった。
3. 間もなく事件から1年経とうとしているが、段々と忘れ去られつつあると感じていたので、今回の集会はとてもよい機会となった。
4. 心配や不安を感じている方々が多いと思うが、多くの人が心を寄せていることを知ってもらいたい。そして、よりよい社会を作っていくよう努力していきたい。
5. 一歩目は少し勇気がいることもあるが、二歩三歩と一緒に進んでいくと、いろんな喜びや楽しいこと、自分の成長を感じることができる。
6. 色々な人が社会に生きていることを知り、理解していくこと。

福祉関係

2. 元職員とのことで、やるせない
3. 障がいがあろうともなかろうとも関係ない
5. 理想と現実、違い、支援のあり方、考え方、職員で情報共有していく。職員のメンタル面のフォローも必要と思う。
6. 地域に発信。障がいの理解。

福祉関係

2. テレビを観て何が起きたのか、びっくりしました。
- 3 この仕事を始めたばかりなので、ものすごく勉強になった。
4. 心のケアがしっかりできていますか。
5. 福祉事業は日々勉強ですが、とてもやりがいのある仕事です。
6. もう少し、地域の人たちとの連携をとり、何かあったときはすぐに動けるようにしなくてはならない。

福祉関係

2. テレビのニュースを観て事件を知りました。同じ福祉関係者・介護職員(だった人)がこれほど恐ろしい事を考え、殺害実行に至ったことにショックと強い憤りを感じました。
3. 日本のしくみ全体が、「障がい者は発言すること、考える事が劣っているから」と行政が理解することなく押し付けていると思います。
4. 事件の特集番組がNHK、Eテレなどで放送されていますが、ここ1年次々と事件が起きるたびに、風化しているように思います。犯人対被害者「つぐない」はあるのでしょうか。大事な家族を失った残された家族はどうやって心のケアをするのか、事が大きすぎです。「伝えられることはが見つかりません」
5. 「みんな同じ生きている」人の生命はとってまだけであることを常に心にとめて(どんな仕事でもおなじでしょうが・・・)特に福祉の仕事に携わるのであれば、なおさら重要と思います。改めて感じます。
7. 知人に重度の障がいの息子と2人で暮らしている高齢の女性がいます。彼女はニュースで事件をみて「もし私の息子が殺されたとしたら・・・」「それはそれは悲しいけど、今までの辛い大変な母子の生涯にピリオドをうてる」「怖いけどそんなことを考える自分があることが、今後がこわい」と言っていた時、言葉になりませんでした。

福祉関係

2. 声が出なかった。自分の娘におきかえて、涙が出ました。
3. 情報ありがとうございました。
4. わが子も重度の障がいがあるので、事件を聞いて強い衝撃を受けました。入所...安心して暮らせる場所と思って生活してた場所でありえない事件です。みなさんと心は共にあります。強い気持ちでこれからも生きていきたいと思います。
5. 思いのある方をお願いしたいと思います。
6. 地域の皆さんにわかってもらいたいと考えます。

家族関係

2. ショックでした。
3. 私たちは一人一人は弱いかもしれませんが、弱くはない。みんなで手をつないで支えあっているから。
4. みんなで支えあいながら、これからもいきたいと思います。
5. 障がいのある人たちを支えることで、たくさんの教えられる大事なことがある。
6. 勇気をもって、地域で堂々と生きていきたいと思います。

家族関係

第7弾 石狩市内コンビニ・スーパー等の商店への依頼活動を実施！

平成29年6月26日から7月6日にかけて、石狩市内の全コンビニ・スーパー等の商店へ「たのんます」パンフの配布と、PAIステッカーの店頭貼り協力の依頼活動を延べ25名の参加で行いました。今年で7年目第7弾の訪問活動でした。毎年継続した活動なので、私たちの活動を覚えていただいているお店も多くありました。また新店舗も増えていきましたが、皆さん快く対応していただきました。

PAIサポーターマークを店頭に貼って協力いただいているお店も毎年広がっており、訪問時にすぐ新しいステッカーを貼っていただいたお店もありました。また、アンケート・ご感想FAXをお送りいただいたお店もあり、お忙しい中ご対応していただいたお店の皆様、本当にありがとうございました。

アンケート・ご感想FAXへのご協力ありがとうございました！

・しまむら石狩店様

誤解が生まれぬよう社員全員で読みました。今まで困った事態にはなっておりませんが、私どもで力不測の事態が起きた時には支援センターへ連絡をいたしますので、宜しくをお願いします。

・北海道三喜いしかり店様

資料を参考に対応してまいりたいと思います。



・コープさっぽろ いしかり店様

パンフを皆で回覧しました。サポーターマークを入口に貼りました。

・ローソン石狩花川北店様

コミュニケーションはコンビニでも重要な仕事です。

・セブンイレブン石狩新港南店様

当店では新港の工業団地の中にあるお店なのであまり対応する機会はありませんが、あらゆることに対応できるようにお店作りをしていきたいと思っています。



ローソン
新港西店



COOP
マガネサロン
ルック



セイコーマート
花川北2条店



ホットモート 藤野駅前



セブンイレブン
花川南7条店



COOPいしかり店



ファミリーマート
花川北1条店



セブンイレブン
花川東2条店



COOP
喜久屋書店



セブンイレブン
花川東2条店



PAIシールを張っていただいて個所の矢印

今回、石狩市内の訪問させていただいたお店は、セブンイレブン（花川南1条店・花川南3条店・花川南店・花川南5条店・花川南7条店・花川北3条店・花畔店・新港南店・新港西店、花川東、八幡店、よしの店、厚田店）、セイコーマート（うえだ店・花川南5条店・花川南店・花川南9条店・花川店・花川北2条店・花川北4条店・ばんなぐろ店・新港中央店・新港西店・新港南店・緑苑台店・新港西1丁目店）、ローソン（花川北店・花川南9条店・新港西3丁目店）、ハマナスクラブ（花川南1条店・花畔店）、サンクス石狩花川東2条店、はやしや商店、イオンスーパーセンター石狩緑苑台、Coop札幌石狩店・（北海道三喜いしかり店、メガネサロンプルックコープいしかり店、キャンドウ、長谷川時計店、喜久屋書店、レフボン）、ホームマック花川店、ピックハウス花川店、カインズホーム石狩店、ラルズマート花川南店、ラッキー花川南店、スーパーエース花川店、くすりのツル八樽川店・花川北店・花川南店、ほっともっと樽川店・藤学園前店、しまむら石狩店、ピックリッキー石狩店、ダイソー樽川店、オフハウス石狩店、ヤマダ電機石狩店、カインズホームFC花川店、ファミリーマート石狩花川店の各店です。お忙しい中、ご対応していただきありがとうございます。